

令和7年度第1回ピースツーリズム推進懇談会

HIROSHIMA
PEACE TOURISM

令和7年（2025年）7月31日

目 次

1 令和7年度の取組	 3
2 その他平和に関わる本市の事業についての情報共有	12
3 意見交換	13

(1) 情報発信の強化

- ① WEBサイト等による、モデルルート、スポット等の情報発信
- ② SNS参加型キャンペーン「ピースツーリズムフォトコンテスト」の実施
- ③ インターネット広告

(2) 市民・民間との協働体制の構築

- ① 「ピースおこ」プロジェクトとの連携

(3) 被爆80周年記念事業

国内外の来訪者の市内での周遊を促進するため、主要な平和関連施設等を巡る「ピースツーリズム」について、情報発信の強化や体験型周遊イベントを実施する。

① 情報発信の強化

- ぴーすくるを活用した情報発信
- モニターツアーの実施（メディア等）による情報発信
- PR動画を活用した発信（街中の大型ビジョン等）

② 体験型周遊イベントの開催【来訪者と市民が平和の思いを共有するための取組】

(1) 情報発信の強化

① WEBサイト等による、モデルルート、スポット等の情報発信

令和7年(2025年)4月～6月

WEBサイトのアクセス数とInstagramのフォロワー数

○ WEBサイトの月間アクセス数

平均14,088件 (令和6年同時期平均12,882件)

R7年4月	R7年5月	R7年6月	R7年4月～6月平均
12,204件	14,720件	15,340件	14,088件

○ Instagramのフォロワー数

13,112人 (令和7年6月末現在)

令和6年6月末の10,305人から**約1.2倍増**

<「広島・長崎連携観光キャンペーン事業」との連携>

① 広島及び長崎の資料館来館者へのPR

両資料館への来館者を対象に、資料館内において、相互に各市への訪問を促す宣伝物として、パネル等の展示や被爆80周年に関連するノベルティの配布を行う。

展示期間 令和7年8月1日(金) から令和8年3月31日(火)

展示場所 広島平和記念資料館、長崎原爆資料館

ノベルティ配布場所 (広島市) 広島市平和記念公園レストハウス、
袋町小学校平和資料館、本川小学校平和資料館



「広島・長崎連携観光
キャンペーン事業」ポスター

(1) 情報発信の強化

② SNS参加型キャンペーン「ピースツーリズムフォトコンテスト」の実施

令和7年(2025年)8月～11月

令和2年度から、できるだけ多くの人に「ピースツーリズム」を知ってもらうきっかけとしてSNSを活用したユーザー投稿型のフォトコンテストを実施している。これまで、開催ごとに約4,000件の応募があった。これによりウェブサイトへのアクセス数が増加するなど一定の認知度向上を図ることができている。今年度も引き続き、多くの人に「平和」を考えるきっかけを提供するため実施する。

期 間 令和7年8月1日(金)～10月31日(金)

テーマ 「#ピーススポット2025」広島広域都市圏内の「平和」に関わるスポットの写真
「#ピースデイズ2025」普段の生活の中で心の「平和」を感じる写真

結果発表 令和7年11月下旬予定



(昨年度の入賞作品はこちら)

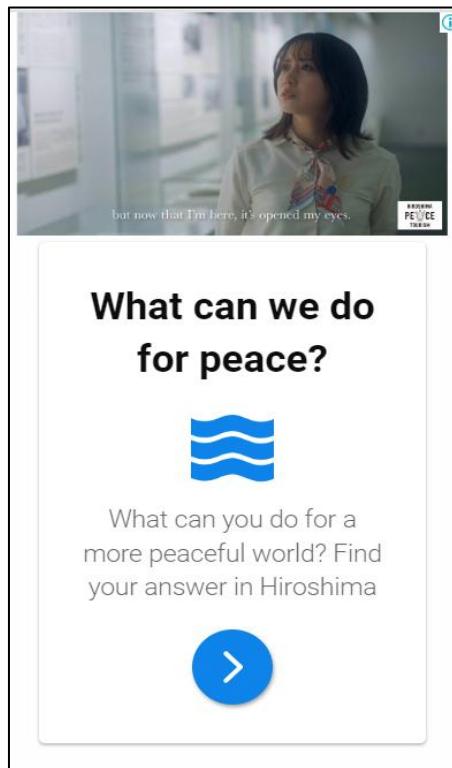
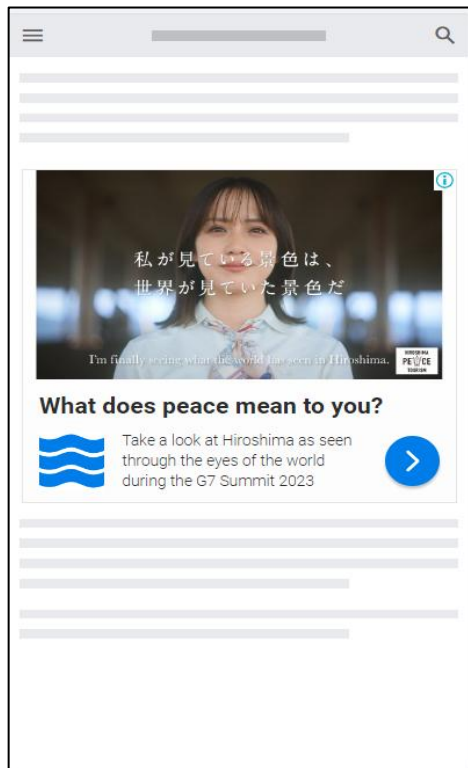
(フォトコンテストのイメージ画像)

(1) 情報発信の強化

令和7年(2025年)12月～

③ インターネット広告

広島ピースツーリズムの認知度を向上させるため、インターネットを活用した広告を実施し、広く広報を行うことで、ウェブサイトのアクセス数を向上させ、来訪者の平和関連施設の周遊促進を図る。



広告を実施する対象地域

令和5年度

アメリカ、オーストラリア、イギリス、ドイツ、フランス、カナダ、イタリア、スペイン、オランダ、ニュージーランド

令和6年度

イギリス、ドイツ、フランス、オランダ、スペイン、イタリア

令和7年度 今後検討

(広告イメージ)

(2) 市民・民間との協働体制の構築

令和7年(2025年)8月～11月

①「ピースおこ」プロジェクトとの連携

お好み焼に平和へのメッセージを描き、世界に届ける取組

開催期間：令和7年8月1日(金)～8月15日(金)

主催：一般財団法人お好み焼アカデミー

参加方法：① 参加店舗にて、注文したお好み焼にマヨネーズ等で「ピースおこ」を描き、ハッシュタグ「#peaceoko」を付けてSNSに投稿。

② 参加店舗にて、メッセージカードに平和への思いを描く



「ピースおこ」の写真とあわせて
11月16日(日)に広島平和文化センターが
主催する国際フェスタで展示



(昨年度の様子)

(3) 被爆80周年記念事業



令和7年(2025年)8月～11月

① 情報発信の強化

被爆80周年を迎えるに当たり、来訪者に市内の平和関連施設等への周遊を促し、80年前の被爆の実相に触れるとともに、これまでの復興に向けた市民の歩みを知ること、平和への思いを共有するとともに、ピースツーリズムの認知度向上を図る。

○ ピーすくるドレスガード広告

実施期間 令和7年8月～11月

台数 100台

内容 ピースツーリズムをイメージする画像やWEBサイトのQRコードを掲出



ピーすくるドレスガード広告（イメージ）

○ モニターツアーの実施

ターゲット層に影響力のあるインフルエンサーやメディアの記者を招へいし、市内の平和関連施設等を巡るモニターツアーを実施する。モニターツアー実施後は、インフルエンサーや記者が持つ各媒体で平和関連施設等の魅力を情報発信する。

実施期間 令和7年8月～11月



めいぷる〜ぷ

○ PR動画を活用した発信

G7広島サミットの開催に合わせて作成したピースツーリズムのPR動画を広島空港や街中の大型ビジョン等で放映し、来訪者へ向けた発信を行う。

実施期間 令和7年8月～11月



PR動画を活用した発信イメージ

(3) 被爆80周年記念事業



② 体験型周遊イベント等の開催

○ 重ね押しスタンプラリーの実施

開催期間：11月1日(土)～11月30日(日)

▼スタンプ配置依頼施設（案）



レストハウス



広島城



袋町小学校平和資料館



Pride of Hiroshima



本川小学校平和資料館



〈例：5色の場合〉



設置イメージ

令和7年(2025年)10月～11月

(3) 被爆80周年記念事業



② 体験型周遊イベントの開催

○ ガイドツアーの実施

平和関連施設をガイドと巡るツアーを実施し、市内の平和関連施設等を周遊することで、被爆の実相と復興の歴史に触れるとともに、市民と来訪者との交流の機会を提供する。

・サイクリング（ぴーすくる）ツアー

「各国の平和を願う寄贈品や石碑をまわる旅」

日 程 令和7年10月10日(金)【英語】
令和7年11月15日(土)【日本語】

ルート 平和記念公園▶平和大橋
▶鶴見橋東詰のシダレヤナギ
比治山公園▶G7広島サミット記念館

- ・ガイドが着用するバッジを作製する
- ・バッジは市内でガイドを行う団体等にも活用を打診する

・被爆電車とVR体験ツアー

「被爆電車とたどるヒロシマの歴史
VRでよみがえる記憶の街」

日 程 令和7年11月8日(土)、
22日(土)【英語】
令和7年11月1日(土)、
15日(土)【日本語】

ルート 広島駅から路面電車で移動
▶千田車庫見学▶被爆電車で移動
▶白神社境内の被爆樹木クスノキ
▶平和記念公園内の被爆樹木アオギリ
▶VR体験



令和7年度の取組に対する 質疑応答

2 その他平和に関わる本市の事業についての 情報共有

(1) 広島市現代美術館の入館者数について

参考資料1

(2) 平和記念資料館の混雑対策に係る取組について

参考資料2

令和6年度第2回ピースツーリズム推進懇談会までの意見

項目	意見	取組	課題
情報 発信	・ フォトコンテスト等を通じたピースツーリズムの認知度を向上する取組の継続	・ フォトコンテストや体験型周遊イベント等を開催	
	・ SNS等オンライン上での英語による情報発信	・ 日本語及び英語でのSNS投稿・WEBサイトでの情報発信	
	・ 市民・民間事業者との連携	・ エディオンピースウイング広島と連携したSNSでの情報発信	
	・ 国内外のインフルエンサー等に向けたツアーの実施等	・ 各種メディア（雑誌、SNS等）を活用した情報発信	
	・ 映像や写真を使った情報発信の強化 ・ エアライン（飛行機内）でのPR	・ ピースツーリズムPR動画やフォトコンテスト受賞作品の活用	・ エアライン（飛行機内）でのPR
	・ 被爆の実相、復興の過程等に係る情報提供 ・ 平和関連イベント等を告知 ・ メディアや若手研究者に対するアプローチ	・ ピースツーリズムWebサイトでの情報発信内容の充実 ・ WEBサイトやSNSでの平和関連イベント等を告知 ・ モニターツアーの実施	
	・ 二次元コードを活用した情報発信	・ リーフレットやカードでの二次元コードを活用した情報発信 ・ 二次元コードを記した観光サインへの更新（96基）	

項目	意見	取組	課題
コンテンツ の充実	・ 映画等のロケ地巡礼ルートを紹介	・ 映画等のロケ地巡礼ルートを紹介	
	・ ピースツーリズムイベントの通年開催	・ ピースツーリズムイベントの通年開催に向けた調整	
	・ レストハウスの活用	・ レストハウスでのイベント開催等の検討	
	・ フォトコンテストのポスター作製	・ フォトコンテスト受賞作品でのポスター作製	
	・ 長崎市との連携	・ 「広島・長崎連携観光キャンペーン事業」との連携	
	・ 回遊性を高めるための仕掛けづくり	・ 平和関連施設等を紹介するマップの活用、周遊イベントを活用した回遊性向上	

項目	意見	取組	課題
環境整備	・ 拠点施設（市民と来訪者との接点の場）の設置	・ 体験型周遊イベント等を通して、来訪者の接点を創設	・ 拠点施設（市民と来訪者との接点の場）の設置
	・ 悪天候時に休める空間等の整備	・ 修学旅行生等が悪天候時に使用できる施設や休憩場所の拡充を図る	
	・ 平和記念資料館の混雑緩和	・ WEBを活用したチケット購入・予約システムの導入、自動券売機の導入、見学ショートカットコースの設定の試行的実施	
	・ 平和記念資料館の展示の充実	・ 平和記念資料館の展示（こども向け）の新設	
	・ 新規スポットの活用	・ 新規スポットをWEBサイト等で紹介	
	・ 平和関連施設等へのアクセス改善		・ 平和関連施設等へのアクセス改善

項目	意見	取組	課題
その他	・ 懇談会への若い世代やゲスト委員（専門委員）の招へい	・ 若い世代や専門家の意見が反映できるような仕組みの検討	
	・ 被爆樹木の保存と（二世の）植樹	・ 被爆樹木二世の植樹に関する情報提供及び関係部署との連携	
	・ 来訪者へのアンケートの実施	・ 体験型周遊イベント参加者へのアンケートの実施	
	・ G7広島サミットでの取組のデータの活用	・ G7広島サミット記録誌の活用（広島サミット県民会議作成）	
	・ 平和記念資料館と現代美術館等との連携	・ 周遊イベントの開催	・ 平和記念資料館と現代美術館等との連携（共通割引券など）
	・ 被爆80周年の表記	・ 市ではこれまで「周年」と表記	